



21世紀を担う子供たち  
「心豊かで、たくましい人間」に育つことは、  
みんなの願いです（山田南小学校）



佐藤照彦議員

## 教育行政

# 教育行政を担う決意を示せ

## 「生きる力」を支える基礎・基本を徹底

**質問** 本町の教育行政を再度担うに当たった教育長の所信を問う。

**松尾教育長** 二十一世紀を担う青少年が「夢」と「希望」と「進取」の心をもって、いろいろなことに挑戦し「心豊かで、たくましい人間」に育ってほしいと願っている。そのため、  
①児童生徒の学力のさらなる

向上に努めるため、「生きる力」を支える基礎・基本の徹底を図るとともに、ジョイント・スクール推進事業（連携教育）を発展させ、小学校・中学校の連携を強める。  
②豊かな心の育成を目指した心の教育を推進するため、道徳教育の充実を図り、豊かな体験活動推進

事業の着実な推進及び児童生徒の福祉ボランティア活動の充実を図る。

- ③ 学校生活を明るく楽しく送れるような健全育成を図る。児童生徒の中に自信と誇りを育てることを通して、問題行動の解決と不登校児童生徒をなくす努力をする。
- ④ 町民が明るく、心豊かに生活できる生涯学習を推進し、芸術・文化・スポーツの振興に努める。

## 災害対策

# 地域防災にどう生かす

## 防災計画・設備の検討・整備を図る

**質問** 中越地震と豪雨災害から、いろいろな防災課題、被災者支援の課題と政治の責任が見えてきた。「地域防災計画」の総合的な見直しに、これらをどう生かす所存か。

**沼崎町長** 中越地震から学ぶべきことはたくさんある。特に情報の伝達・収集やライフラインの復旧、被災者の救助、支援について、県をはじめ関係機関、団体との協議を一層深めなければならぬと考えている。

① 一人暮らし、寝たきりの高齢者、身体障害者などの避難対策  
② 津波警報などに伴う避難勧告の方法  
③ 地域ごとの津波避難計画の策定  
④ 防災意識の向上と自主防災組織の整備、充実  
⑤ 防災・情報設備の整備、充実  
⑥ 災害後の復旧体制のあり方

- ① 一人暮らし、寝たきりの高齢者、身体障害者などの避難対策
  - ② 津波警報などに伴う避難勧告の方法
  - ③ 地域ごとの津波避難計画の策定
  - ④ 防災意識の向上と自主防災組織の整備、充実
  - ⑤ 防災・情報設備の整備、充実
  - ⑥ 災害後の復旧体制のあり方
- の検討、整備を図り、災害に備えたい。

## 町の考えを聞く